

Next Exhibition 次回特別展予告

至上の印象派展 ビュールレ・コレクション

5月19日(土)～7月16日(月・祝)



クロード・モネ 《睡蓮の池、緑の反映》
1920-26年 油彩 カンヴァス E.G.ビュールレ・コレクション財団 チューリヒ(スイス)
©Foundation E.G. Bührle Collection, Zurich (Switzerland) Photo: SIK-ISEA, Zurich (J.-P. Kuhn)

スイスの実業家エミール・ゲオルク・ビュールレが収集した、印象派・後期印象派を中心とする傑作64点が九博に集結。日本初公開の、モネが描いた「睡蓮の池、緑の反映」(高さ2.7m×幅4.25m)もお楽しみに。

Access

西鉄電車 西鉄福岡(天神)駅から西鉄天神大牟田線(特急約16分／急行約19分)で西鉄二日市駅乗り換え、西鉄太宰府線(約5分)で太宰府駅下車、徒歩約10分
※特急／急行料金不要

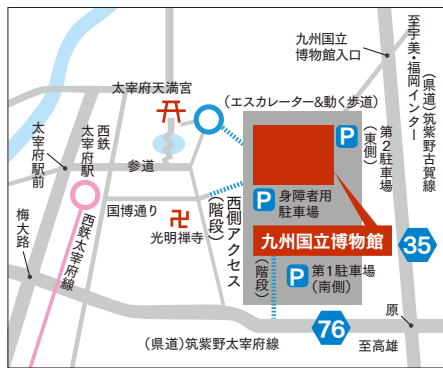
JR JR博多駅からJR鹿児島本線(快速約15分)でJR二日市駅下車、JR二日市駅から西鉄二日市駅(徒歩約12分、バス約6分)、西鉄二日市駅から西鉄太宰府線利用

西鉄バス 博多バスターミナル(1階11番のりば太宰府行き)から西鉄太宰府駅下車(所要時間約40分)、徒歩約10分

車 九州自動車道「太宰府」ICまたは「筑紫野」ICから高雄交差点経由で約20分

駐車場の空き情報

九州国立博物館周辺の駐車場の空き情報がウェブでチェックできます。右記QRコードで携帯からもチェックできます。
※特別展会期中は混雑が予想されます。



Information

開館時間	9:30～17:00(入館は16:30まで、毎週金・土曜日は～20:00(入館は19:30まで))
休館日	月曜日(月曜日が祝日・振替休日の場合は翌日)
文化交流展観覧料	一般／430円(220円) 大学生／130円(70円) ★特別展は別料金
特別展観覧料	特別展:王羲之と日本の書〈開催期間:2月10日(土)～4月8日(日)〉 一般／1,600円(1,400円) 高大生／1,000円(800円)★ 小中生／600円(400円)★ ★学生証等の提示をお願いします。

※文化交流展観覧料の()内は有料の方が20名以上の団体料金。※特別展観覧料の()内は前売り、有料の方が20名以上の団体料金および当日17:00以降販売の夜間割引料金。※障害者手帳等をご持参の方とその介護者1名は無料。展示室入口にて障害者手帳等をご提示ください。※高校生以下・18歳未満および満70歳以上の方は、文化交流展は無料。文化交流展示室入口にて生年月日が分かるもの(生徒手帳、健康保険証、運転免許証等)をご提示ください。※特別展の観覧料で、文化交流展(平常展)もご覧いただけます。※満65歳以上の方は、特別展については()内料金でご購入いただけます。券売所にて生年月日が分かるもの(健康保険証、運転免許証等)をご提示ください。※キャンパスメンバーズの方は文化交流展は無料。特別展については()内料金でご購入いただけます。券売所にて学生証、教職員証等をご提示ください。



九州国立博物館

〒818-0118 福岡県太宰府市石坂4-7-2 (太宰府天満宮横)

ご案内 NTTハローダイヤル (8:00～22:00/年中無休)
050-5542-8600 ※オペレーターが対応します。
<http://www.kyuhaku.jp> 通話料が発生します。

メルマガ、ツイッターでも楽しい情報を発信しています。
メルマガ <https://fofa.jp/kyuhaku/a.p/101/>
Twitter @kyuhaku_koho をフォローしてね!



太宰府 かの家の家
TEL 092-922-1010 FAX 092-922-5324
<http://www.kasanoya.com/>

●お餅・お食事処
TEL 092-922-7110

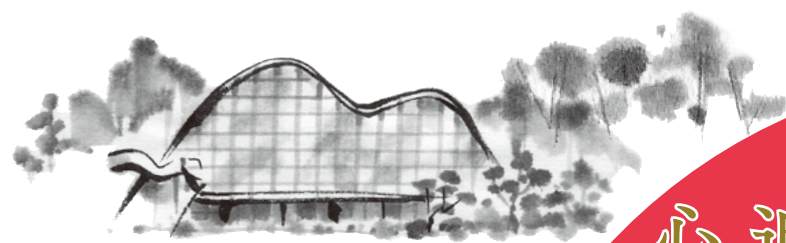
●茶店・ぎやらりー
TEL 092-922-5582

〒818-0117 太宰府市宰府2-7-24 (太宰府天満宮参道)
0120-818-151

九州国立博物館

季刊情報誌 アジアーヂュ
Asiage vol.47
KYUSHU NATIONAL MUSEUM PRESS

文化・交流展示 特別展示
白隠さんと仙厓さん
2018年1月1日(月・祝)≫2月12日(月・振休)



追力の禅画で
心豊かな初春を



遠唐像(部分) 白隠筆 大分・萬壽寺
泰山拾得・豊干禅師図屏風 左隻(部分) 仙厓筆 福岡・幻住庵
三福大福茶図(部分) 仙厓筆 福岡・聖福寺

特別展
おうぎし
王羲之と日本の書
2018年 2月10日(土)～4月8日(日)



重要文化財 錦下絵三十六歌仙和歌巻(部分) 本阿弥光悦筆 俄屋宗達画 江戸時代 17世紀 京都国立博物館 展示期間:3月20日(火)～4月8日(日)

4F 文化交流展示室
特別展示
 第11室

1月1日(月・祝)≫2月12日(月・振休)



ゆるさにほっこり。 2人の和尚さんの禅画ワールド

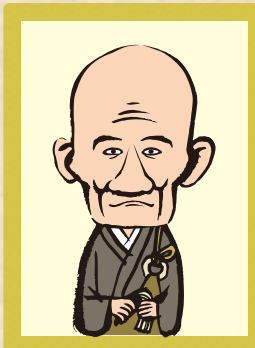
世界的に知られる江戸時代の禅画は、現代のマンガ顔負けの楽しさ。
 2018年は、ユーモアあふれる禅の心に触れ、心豊かに一年のスタートを切りませんか。



迫力の
白隠さん
 (1685~1768)

こんな人
 「日本臨済宗中興の祖」といわれる江戸中期の禅僧。駿河(今の静岡県)出身。修行で根を詰めてうつ病に陥ったほど、真剣な人。

こんな人生
 11歳の時、地獄の説法を聞き、怖れおののいたのが仏道への第一歩。諸国行脚の後、34歳で松蔭寺(今の静岡県沼津市)の住職に。



ユーモアの
仙厓さん
 (1750~1837)

こんな人
 江戸後期の禅僧。40年以上博多で暮らし、「博多の仙厓さん」と呼ばれるほど庶民に親しまれた。ユーモアのセンスは超一級。

こんな人生
 美濃(今の岐阜県)の農家に生まれ、貧しさから11歳で出家。各地での修行を経て40歳で聖福寺(今の福岡市博多区)の住職に。

禅画とは?

人としての本質に向き合う禅宗の世界を描き表した書画。白隠さんと仙厓さんは、誰にでも仏法が伝わるようにと工夫し、ユーモアいっぱいの禅画を描きました。



大迫力の白隠ワールド!
全てを見透かされそう

達磨像
 白隠筆 大分・萬壽寺



負担強い大名行列を批判
富士山は仏の心の象徴

富士大名行列図 (部分)
 白隠筆 大分・自性寺



偉大な高僧も人間らしく
白隠さんにつながる禅のこころ

大応・大燈・関山像
 白隠筆 九州国立博物館

臍系系、癒やしの福の神
福への願いは今も昔も変わりなく

三福大福茶図
 仙厓筆 福岡・聖福寺



こやり顔の布袋さまが広げた
裏と表がつながる「メビウスの輪」

布袋図
 白隠筆 東京・永青文庫



トラに乗り皆を驚かせた豊干禅師
元祖・マンガの仙厓ワールド!

寒山拾得・豊干禅師図屏風 (左隻)
 仙厓筆 福岡・幻住庵



思わず一緒に大あくび
ダマな現世にあまれて夢の世界へ

欠伸布袋図
 仙厓筆 福岡・幻住庵



糸島VS袖の漆(今の博多港)
海景の優劣を取り組みにたとえて

相撲図
 仙厓筆 福岡・聖福寺

第9室



新春を彩る、華やかな婚礼品の数々

新春特別公開 徳川美術館所蔵

国宝 初音の調度

1月1日(月・祝)~28日(日)

国宝「初音の調度」は、徳川3代将軍家光の長女である千代姫が嫁ぐ際に制作された時給の婚礼調度。今回は、この国宝「初音の調度」とともに、同じく徳川美術館が所蔵する化粧道具の名品をご紹介します。新春を飾るにふさわしい華麗な花嫁道具を、ゆっくりお楽しみください。



初音蒔絵耳盥・輪台
 江戸時代・17世紀



初音蒔絵渡金箱
 江戸時代・17世紀

既婚女性の象徴であったお歯黒を付けるための道具。耳盥は両側に耳のような形の取っ手があることから、このように呼ばれます。耳盥の上に「渡金」という金属製の板を渡して、その上にお歯黒に用いる容器などを載せます。



初音蒔絵旅眉作箱
 江戸時代・17世紀

旅先で必要な化粧道具一式を収めた箱。下段の引き出しには、すずり・水滴・筆などの文房具も収められます。小型の鏡立も、折り畳んで箱の中に収納することができます。



松竹蒔絵櫛台
 江戸時代・18世紀

盆状の天板が付き、引き出しの中には化粧に必要な道具がひとそり収められます。整髪用の櫛や油桶(整髪用油入れ)、白粉などを入れる化粧香合、化粧用の筆や鏡が添えられています。

※徳川美術館所蔵 ©徳川美術館イメージアーカイブ/DNPartcom

特別展

王羲之と日本の書

2月10日(土)
～4月8日(日)



王羲之 (303～361、異説あり)

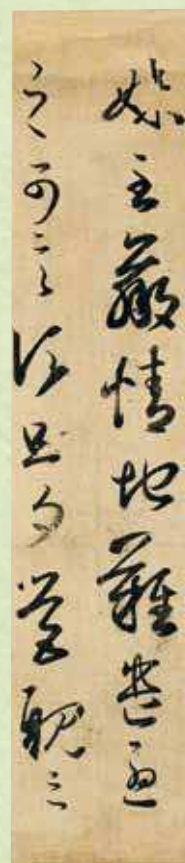
毛筆を用いて手で書かれた文字を「書」と呼びます。硯で磨った墨を毛筆で書くことにより、潤いのある文字には、手の動きをリアルに反映した墨の濃淡が生じ、書き手の個性が豊かに表現されます。読めないからと諦める前に、書をじっくりと見てみませんか。本展をご覧いただければ、書を通した発見と感動を、きっとお持ち帰りいただけることでしょう。



学芸部文化財課資料登録室長
丸山 猶計
(専門: 日本書跡・書道史)

4世紀の中国・東晋時代に活躍し、書の芸術性を確立した「書聖」王羲之。時を経た7世紀の唐時代、能書家の皇帝・太宗は王羲之の書を酷愛し、その肉筆を収集して精巧な摸本(写し)を作り、広めました。その摸本の一部が、奈良時代の日本に遣唐使によってもたらされました。文字に完成した美しさがあり、同じ文字でも字形を自在に変化させて見飽きることのない魅力から、「書の師匠」として現代まで影響を与え続けています。

中国の書聖、王羲之日本の書の源流に



摸本を作る際、原跡の文字の輪郭を写した極細の線(赤線部分)、0.1ミリ程度の驚きの細さ。展示される拡大写真で、この超絶技巧もチェックして。

まいしじょう
妹至帖
1幅 (掲摸) 唐時代・7～8世紀
(原跡) 王羲之筆 東晋時代・4世紀
九州国立博物館
[展示期間] 通期

くう かい
空海 (774～835)

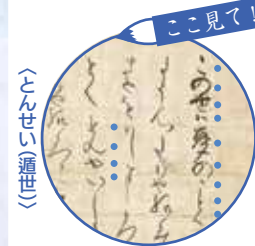


国宝 灌頂歴名
空海筆
1巻 平安時代・弘仁3～4年(812～813)
京都・神護寺
[展示期間] 3月13日(火)～3月25日(日)

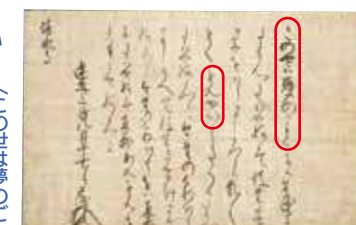


三筆の一人と称された空海の抹消の跡を発見。「弘法も筆の誤り」も実際に見られる作品。

あしかがたかうじ
足利尊氏 (1305～1358)



「全てを捨てて出家したい」と清水寺の観音様に真情を吐露した書。我々と変わらない悩みに共感。



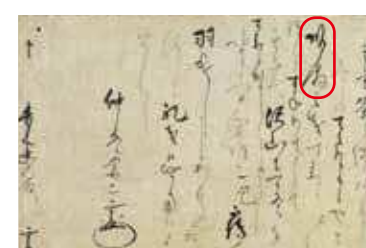
重要文化財 願文
足利尊氏筆
1幅 南北朝時代・建武3年(1336)
東京・常盤山文庫
[展示期間] 通期

王羲之への憧れと日本の書の味わい

だて まさむね
伊達政宗 (1567～1636)



書きたしの字が大きいのは、右目が不自由な政宗が遠近感をつかむための工夫の一つでは？



書状
伊達政宗筆
1幅 江戸時代・17世紀 九州国立博物館
[展示期間] 通期

この え のぶただ
近衛信尹 (1565～1614)



ととうてんじんぞう
渡唐天神像
近衛信尹筆
1幅 安土桃山～江戸時代・16～17世紀
東京国立博物館
[展示期間] 通期

これぞ絵文字! 天神像は、冠に「天」、衣文に「神」の文字が隠されている。繊細な顔の表現にも注目。

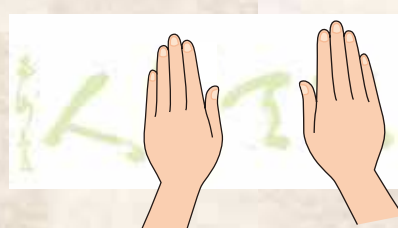
分解して納得! 西郷どんの書

西郷隆盛が好んで揮毫した「敬天愛人」。個性的に見える四つの文字は、絶妙なバランスで成り立ち、見飽きない魅力となっています。「敬天愛」は左へと視線を向かわせ、最後の「人」がそれを受け止めています。さらに、「天と人」「敬と愛」だけで見てもバランスが整っています。例えば「敬と愛」は、字形が向勢(平仮名の「い」のように、字画が向き合うこと)に配置され、文字が呼応しているように見えるなど。実際にご覧いただくと、西郷らしいおおらかさ、情に厚く懐の深さなども感じられる名品です。



額字「敬天愛人」
西郷隆盛筆
1面 明治時代・19世紀 東京国立博物館
[展示期間] 2月10日(土)～3月11日(日)

1 隠してみる



天と人

敬と愛

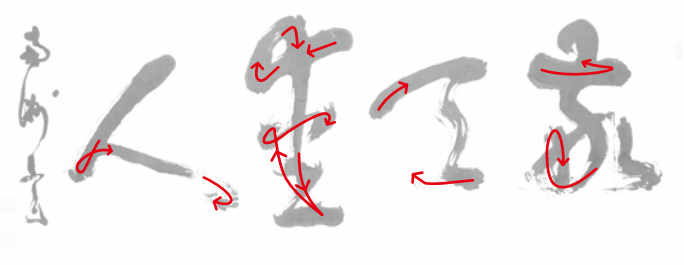


2 字形の構造に注目



書き初めに
いかがですか?

指でなぞってみよう!
(筆順の確認)



1文字でも欠けるとバランスが崩れてしまう、文字同士の結び付きが強い作品なんだワン。



きゅ〜はく PLUS

文化財保存・修復の取り組み

大寒の日に実施する「寒糊吹き」

文化財を保存・修復し、次世代へ伝えていくことは、博物館の大切な役割の一つです。九博では、専門の技術者がさまざまな文化財の保存・修復を手掛けています。

毎年1月の大寒の日に実施している「寒糊吹き」では、スタッフ全員で協力し、大きな甕いっぱいのでんぷん糊を炊きます。これを10年ほど寝かせ熟成させた糊を「古糊」と呼びます。この特別な糊は、掛け軸の作品を柔らかく仕上げて、貴重な文化財を長持ちさせるために使われています。



糊を炊いている様子



(左)5年経過した古糊、(右)新しく炊いた糊



炊いた糊を甕に移す



古糊を使った古文書修理の様子

九博の一味違った魅力を探る「きゅ〜はくPLUS」。今回は、文化財の保存・修復の取り組みと、梅の香りに包まれる太宰府天満宮周辺の見どころを紹介します。

4F 文化交流展 特別展示
【第1室】

3月13日(火)~5月6日(日)

災害に学ぶ・備える 〜熊本地震と文化財レスキュー〜

熊本地震から2年の節目を迎えるに当たり、被災文化財レスキューの取り組みなどについて紹介します。



夜間開館好評実施中

夜の九博は厳かな雰囲気

九博では毎週金・土曜日、開館時間を午後8時まで延長しています。展示がゆっくり見られる他、「夜の博物館たんけん隊(毎月第1土曜日)」や「夜のミュージアムトーク(第2・4週の土曜日)」など、夜間開館時しか楽しめない催しも盛りだくさん。ぜひチェックしてみてください。



梅香る太宰府エリア

花をめで美味を満喫する散策へ



太宰府天満宮には約200種、約6000本の梅の木があり、2月上旬から3月中旬に見頃を迎えます。特に見逃せない

のは、本殿に向かって右の枝ぶりのいい白梅。菅原道真公を慕って京から飛んで来たといわれていることから「飛梅」と呼ばれ、毎年他の梅に先駆けて開花します。

境内一円に梅の香りが漂う中、多彩なイベントを開催。平安時代の宮中行事を再現する「曲水の宴」は遠方からも見学者が足を運ぶ名物行事です。

小話 太宰府で幕末の歴史ロマンを感じて

松屋 おかみ
栗原 雅子さん



太宰府は幕末の時代にもゆかりがあることをご存じですか。都落ちした尊王攘夷派の公卿5人(五卿)が滞在し、今の参道の左右に立ち並んでいた各藩の定宿には、西郷隆盛や坂本龍馬などが訪ねてきたそうです。かつて薩摩藩の定宿であった松屋には、西郷などが宿泊。直筆の書が残っています。また京都・清水寺の月照上人は、西郷を頼って薩摩に向かう道すがら、松屋でかくまわれました。このような歴史から松屋の奥庭を「維新の庵」と命名。名物梅ヶ枝餅を味わいながら、幕末の歴史ロマンを感じてみませんか。



九博スタッフ's Favorite

九博スタッフが展示の魅力や九博の楽しみ方について話します。

なぜに裸で鉄砲を…?



稲富流鉄砲秘伝書
江戸時代・慶長18年(1613)
九州国立博物館
展示場所 4階 文化交流展示室
展示期間 ~4月1日(日)
(期間中、展示替えあり)

ふんどし一丁で寝そべて、鉄砲を構えて…。一体何をしていますのでしょうか。これは鉄砲の起源をはじめ、射撃や玉、火薬など、鉄砲に関するあれこれを伝授した「鉄砲秘伝書」の一コマです。戦国時代に鉄砲が伝来して全国に広まる中、射撃術(砲術)の流派が生まれ、このような秘伝書が作られました。

ここで説かれるのは「寝はなし(放し)」の構え。「右の足の太指のまたに台をはさみ…」など解説が付されています。それにしても、なぜ裸? それは構えの姿勢を正しく伝えるためと思われます。着衣していると細かな姿勢が分かりづらいですね。しかし的となる人まで裸でなくてもいいのでしょうか(笑)



展示課主任研究員

一瀬 智
Tomo Ichinose

江戸時代、長崎・出島に荷揚げされた砂糖は、小倉へと続く長崎街道を通り、各地に運ばれて行きました。古地図を手に、「シュガーロード」と呼ばれるその道をたどり、ご当地スイーツに出会おうのが、休日の密かな楽しみです。

きゅ〜はくで
見つけた
「いいね!」

九博に隣接する「レストラン グリーンハウス」や、館内1階と太宰府天満宮参道にある「ミュージアムショップ」で見つけた、「いいね!」アイテムをご紹介します。

Restaurant



#「いよかん」を使ったデザート
#その心は「いい予感」
#受験生以外も注文OK

合格祈願の思いを込めて
期間限定メニューが登場!
1/10(水)~2/9(金)
11:00~15:00(ラストオーダー)

受験勉強の息抜きに♪

受験生応援メニュー「カツ(勝つ)レツランチセット」。スープ、パンかライス、デザート、コーヒー付き。2000円。

レストラン グリーンハウス
☎092-918-7822

Goods



#もなかは花押(印鑑)がモチーフ
#優しい甘さのあんがたっぷり
#せんべいはブラリネクリーム入り

特別展で書に目覚めた人へ
なぞり書き用の文字が印刷された紙と、筆ペンのセット:
1296円。



#書き初めにもいかが
#目指せ、文字美人♪
#今すぐ写経が始まります

仙厓和尚ゆかりのお菓子とお土産に

仙厓さんもなか(左):8個入1080円。仙厓さんもなか・これくふて仙厓さんせんべい詰合せ(右):もなか4個・せんべい6枚1270円。
※「白隠さんと仙厓さん」期間中のみの販売となります。



ミュージアムショップ ☎092-918-8818
ミュージアムショップ参道 ☎092-408-1300

いよいよ始まりました 「九州国立博物館 賛助会」

九博をより良い博物館へ。そのための活動「九州国立博物館賛助会」の会員募集がいよいよ始まりました。九博をもっと良くしたい、九博にとっても関心がある、そうした皆さまからの力添えをお待ちしています。

※詳細はホームページに掲載しています。

いただきましたご支援は九博の作品収集や修理、教育普及活動の充実などさまざまな活動に活かしていきます。毎年行われる報告会は、活動のご報告とともに、皆さまと九博との触れ合いの場ともなっていくことでしょう。

問い合わせ 九州国立博物館 総務課 ☎092-918-2842